

うぶごえ (7月届)

新生児名 (7月生まれ)	保護者名	地区
大幸(大優志)	石井 雄二	木津山下
美智(美智奈志)	地濃 幸栄	焼津
	佐藤 芳弘	木津
	石塚 勝則	横越中山
	皆川 圭正	藤山
	五十嵐道則	横越

およろこび (7月届)

新	郎	地区
新	婦	横越中
林	秀樹	
	洋子	
遠	忍	小杉上
藤	明美	
和	悟	駒込
	由美子	
高	悟	川根谷内
橋	雅美	

おくやみ (7月届)

故人	年齢	地区
阿部友治郎	64	横越中
小舟戸桂二	72	小杉上
渡邊 和子	58	二本木下

※氏名は、常用漢字を使用していますので、戸籍上の字体と異なる場合があります。

ただし、出生したお子さんの名前は戸籍上の字体を使用しています。※掲載を希望されない方は、届け出の際に、住民課窓口までお申し出ください。

9月の保健衛生業務

- 幼児歯科健診
9月7日(火) 午後1時～午後1時20分(受付) 老人福祉センター
2年2月～3月生、3年2月～3月生、3年8月～9月生
- 三種混合第1期①
9月13日(月) 午後1時30分～午後2時30分(受付) 老人福祉センター
4年1月～9月生
- 3歳児健診
9月27日(水) 午後1時～午後1時15分(受付) 老人福祉センター
2年8月～9月生(希望者にフッ素塗布有)
- 乳児健診
9月29日(水) 午後1時～午後1時30分(受付) 老人福祉センター
4年12月・5年5月生

健康相談 9月7日(火)
午前9時～午前11時
赤ちゃんからお年寄りまで
気軽においでください。

療育相談 9月21日(火)

相談員がことばや、発達のおくれ等について相談に応じます。
気軽においでください。
午前10時～午前11時
小杉児童館(ひまわり教室)
(小杉地区コミュニティセンター裏)

結核・肺がん検診結果について

7月に実施した検診について精密検診の必要な方は個人通知を致しましたが、異常のなかった方には個人連絡は致しませんのでご了承ください。

人口のうごき

(5年7月末日現在)

(増減)
総人口 9,728人(+14)
うち { 男 4,720人(+5)
女 5,008人(+9)
世帯数 2,351世帯

7月のうごき { 出生6人 死亡3人
転入25人 転出14人

交通事故発生件数

(平成5年7月末)

	発生件数(件)			死者数(人)			傷者数(人)		
	7月	累計	前年比	7月	累計	前年比	7月	累計	前年比
横越村	3	29	△8	0	1	+1	3	31	△20

ふるさとの歴史探訪が好き

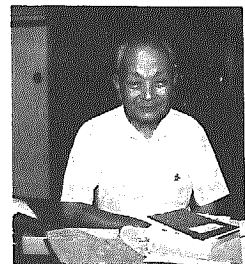
横越中 増 測 不二男さん(78)

方まき (2)

増測さんは、歴史探訪が好きだ。以前に明治時代の世界的な社会学者で東大の七博士の一人と呼ばれた故建部遜吾博士や日本民俗学の草分けで県民俗学会を創設した故小林存翁の業績などを展示する資料館記念館を設置しようとして

設立の可能性を探る会の代表を努め尽力された。また、小林存伝(川崎久一著)の出版にあたり協力したり、建部遜吾博士略伝(日本社会学会の創始者一川崎久一著)を発行している。現在は、存伝会(小林存を偲ぶ会)の代表をしてお

り小林存に限らず、村の歴史資料の発掘にも興味をもっている。昭和49年には、小林存の歌碑を作るため同志の皆さんと募金活動をし、旧小学校跡地(現在は村中央公民館に移転)に歌碑を建立している。この他、古文書に興味がある。



あり、その読み方を始め歴史的背景や地域史とのかわりを学ぶため、県の古文書講座や村の古文書解読講座にも積極的に参加している。また、旅も好きで山陽を除いてほとんど行ったそうで、特に北海道の稚内や知床が印象深かったと言う。常にどこかを旅しても、その土地の歴史の興味をそ

ところで、以前に県教委の委嘱を受けて亀田・横越の地域における民謡の収集も行っている。とにかく、歴史を探訪することには、ポケ防止につながる健康保持にもなる。

と、旅も好きで山陽を除いてほとんど行ったところで、特に北海道の稚内や知床が印象深かったと言う。常にどこかを旅しても、その土地の歴史の興味をそ

今月の表紙

八月十九日(木)に姉妹村である茨城県美浦中学校と横越中学校の交流会が開催されました。

今回のテーマは、つなげよう、437キロメートルの遠距離友情、ということで行われ、美浦中学校から酒井校長以下5名の先生と生徒会役員など20名と合計25名が来村されました。両校の紹介や記念品の交換のあと北方文化博物館を見学し、生徒会の役員を中心に親睦を深めました。